作成日：2023 年　5 月　25 日

研究協力のお願い

昭和大学および昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

肝線維化進展における単球/マクロファージの筋線維芽様細胞変異に関する研究

１．研究の対象および研究対象期間

昭和大学病院消化器内科または消化器外科で肝生検、肝切除を施行した検体採取時に 20 歳以上である患者さん

２．研究目的・方法

肝障害の悪化による線維化は、その後に肝硬変や肝がんといった重大な病態へと移行する可能性が高まることが知られています。したがって、肝臓の線維化を抑制することができれば、肝臓に障害のある患者さんの予後の改善につながります。しかし、どのように肝臓の線維化が始まるかは、はっきりとわかっていません。

我々は、既に肝障害の患者さんから摘出された組織を用いて、肝臓の線維化につながる問題点を探索し、解決するための研究をおこないます。

３．研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから　2026 年　3 月　31 日まで

４．研究に用いる試料・情報の種類

① 摘出された肝組織
② 病歴、年齢、性別、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、身長、体重、身体所見
③ 画像検査：腹部超音波検査、CT 検査、MRI 検査
④ 臨床検査：血液検査
⑤ 病理診断結果

５．外部への試料・情報の提供

本研究で取得した診療情報は研究責任者が個人の氏名、生年月日、電話番号、また診療情報等の個人

を識別できる情報を削除し、研究用のＩＤを付与することで符号化します。符号化した診療情報は昭和大学病院の外部から切り離されたコンピューター内にそれぞれ保存され、昭和大学病院 消化器内科および消化器外科（提供元）から昭和大学薬学部基礎医療薬学講座毒物学部門（提供先）へ研究者のみがアクセスできるオンラインストレージを通じて送付されます。

６．研究組織

研究責任者	昭和大学	芦野 隆
研究分担者	昭和大学病院	坂木 理
	昭和大学病院	中島 陽子
	昭和大学病院	草野 智一
	昭和大学病院	打越 学
	昭和大学病院	下間 祐
	昭和大学病院	市川 雪
	昭和大学病院	杉浦 育也
	昭和大学病院	冨士 貴弘
	昭和大学病院	松田 和広
	昭和大学病院	音山 裕美

７．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学薬学部基礎医療薬学講座毒物学部門　　氏名：芦野　隆

住所：東京都品川区旗の台１－５－８　　電話番号：03-3784-8206